

新メニュー、イベント、持ち帰りメニューで 客単価アップと新規顧客の獲得を目指す

課題

環境の変化による 顧客の減少を食い止めたい

岩手県の東北部にあり、酪農と林業の町として知られる葛巻町。東北新幹線のいわて沼宮内駅からJRバスで約50分、東北新幹線盛岡駅からJRバスで約1時間40分の場所にあり、葛巻町の玄関口といえるJRくずまき駅の2階で喫茶店を運営しているのが、企業組合オアシスである。

2004年に駅舎内に産直施設「まちなかの賑わい創出とまちなかの活性化を企図して、客席数37席の飲食店を出店した。

喫茶がメインだが、冷麺セット、チーズハンバーグ定食、タレカツ丼、冷麺サラダなどの食事のメニューが豊富で、日中は営業職などのビジネスマンと主婦層のランチや喫茶利用が中心。夜はアルコールも提供しているため仕事帰りのビジネスマンの利用が多い。大小宴会にも対応している。周辺の飲食店の多くは日曜休業のため、日曜に営業している同店は賑わいを見せる。

課題は、収益性の向上だ。日中の利用客は、滞在時間は長いものの客単価は低い。メニューやイベントのマンネリ化も見られ、ここに消費増税による外食控え、バイパスの開通による駅前の交通量の減少などが加わったことから、売り上げアップと新規顧客の開拓が急務となっていた。

支援

イベント、持ち帰りメニューで 新規顧客を開拓

相談を受けた葛巻町商工会では、まず新メニューの開発に着手した。目玉となるメニューとして、ジョッキパフェ、ジャンボピザなど話題性のあるボリューム満点のジャンボメニューを提案した。

加えて季節限定メニューの導入を提案。メニューに変化をつけてマンネリ化を防ぐと同時に、今しか食べられないという心理的効果で来店を促す効果が期待できる。さらに、仕事帰りの主婦など新規客の獲得を狙った持ち帰りメニューとして、ハンバーグ、ジャンボミックスピザを加えた。

引き続き、葛巻町成功店モデル創出・波及事業費補助金を活用してワインパーティー、季節のイベントなどの開催を支援し、新規顧客の掘り起こしにつなげた。

さらに小規模事業者持続化補助金の申請を支援し、採択を



駅の2階にある企業組合オアシス運営の「カフェ&レストランリベロ」

受け、お持ち帰りメニューの販売強化を計画。また、日中来店客の客単価のアップと、来店客数をのばすため主婦層をターゲットにした新メニューの開発を進めていく。

各種補助金の申請は、同社の経営陣にとって、自店の経営状況をつぶさに再認識する機会となり、新たな課題に向かって取り組む意識を新たにしている。

支援の経過

期間	支援内容
2017年4月	新メニューの開発支援
2018年6月	成功店モデル創出・波及事業費補助金の申請支援
2018年10月	商店等設備導入支援事業費補助金、雇用促進事業費補助金の申請支援
2019年～	持続化補助金の申請・実行支援

会社概要

会社名：企業組合オアシス
住所：岩手県岩手郡葛巻町葛巻13-4-1
電話番号：0195-66-3123
代表者名：遠藤裕樹
創業年：2004年
従業員数：4名
商工会名・担当者名：葛巻町商工会・戸草内修一